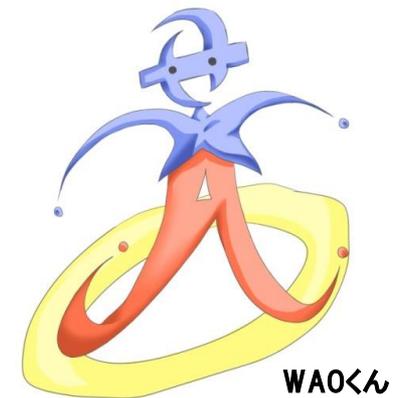


# 泉南市認知症ケア推進事業の取組み

行政の立場を活かして、認知症の本人と家族を支えるための  
人づくり・地域支援体制づくりを継続的に進めていくために



泉南市健康福祉部長寿社会推進課

高尾 年弥

泉南市認知症コーディネーター

グループホーム ゆうゆう

片木 京子

グループホーム ホリ

篠原 カヨ子

# 泉南市

○人口 64,587人  
(H25.3.31現在)

○高齢化率 23.7%

○後期高齢化率 10.2%

○認定者数 2,882人

第1号被保険者 2,795人  
第2号被保険者 87人



# 日常生活圏域

## 4圏域 (A B C D)

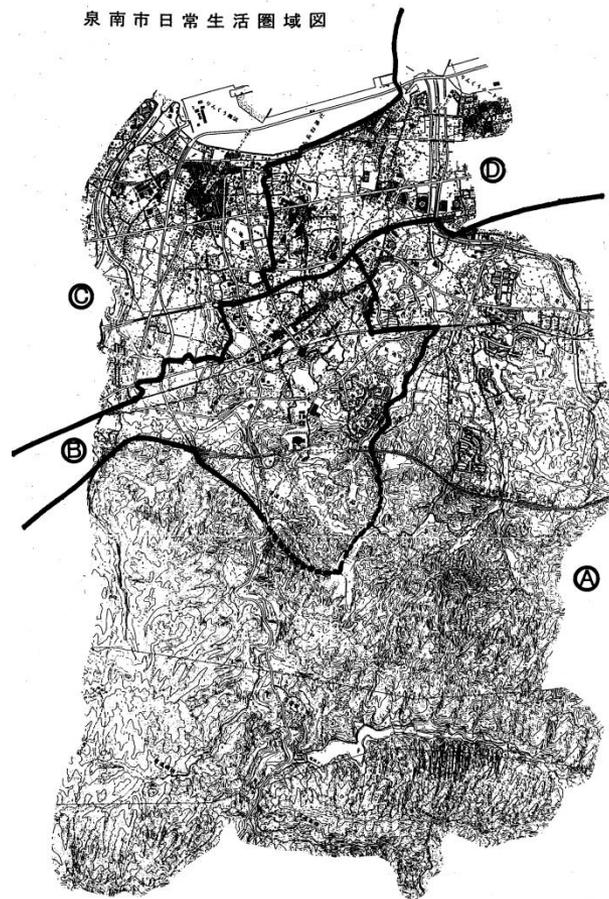
### 山側 (A B)

『地域包括支援センター—  
六尾の郷』

### 海側 (C D)

『地域包括支援センター—  
なでしこりんくう』

泉南市日常生活圏域図



# 平成21年7月の出来事

- あるグループホームの管理者（認知症実践リーダー研修を受講）が運営推進会議で「認知症に優しい街になったらいいのにね」「そうすると私たちも仕事がしやすいし、認知症の人が暮らしやすくなるのに、ね～行政さん」。
- 行政が主導で事業をすれば、できる事業もできなくなる。だって行政には、異動があるから・・・。
- 認知症実践リーダー研修を受講している、あなたがた専門職が先頭に立たないとダメだ。
- 受け身の姿勢からは何も生まれない。

# とは言うものの…

地域の人や、民間や専門職が動ける体制を  
作るのが**行政の仕事**

そこで…

# 地域包括支援センターに相談

- 平成22年度から「認知症」しませんか？
- お金ないで！
- お金のかからないことをやりましょう！
- とにかく平成21年度はその準備で事業の計画を作り上げましょう！

って、言っていたら **「平成22年度モデル事業」**  
の募集が・・・

思わず、飛びついてしまった・・・

# 認知症ケア推進事業 平成22年度～

- 2025年の超高齢社会到来まで、あと15年しかない
- 今、手を付けないと大変なことになる
- 地域支援体制を構築するには、10年以上はかかる
- 全ては、行政の責任となり、市民からお叱りを受ける

そして継続していく事業にするためには・・・

- ①行政が出すぎないこと
- ②地域包括支援センターや事業者、地域が主体性を持つてるようにすること
- ③行政は、個人で動くのではなく「チーム」で動く
- ④いろんな所へ出かけ、人脈を広げる
- ⑤とにかく！顔の見える関係をつくること！！

# 目指すべきものは・・・

- ・ **安心して徘徊できる泉南市に！！**
- ・ **認知症ケアをきっかけに**  
**地域福祉力の再生！！**
- ・ **忘れてもだいじょうぶあんしんと  
おもいやりの町**
- ・ **そして 最終目的は・・・**

一人一人が暮らしていくことを  
包括的・継続的に支える  
**地域包括ケアシステム**

**の構築です！！**

# キャッチコピー

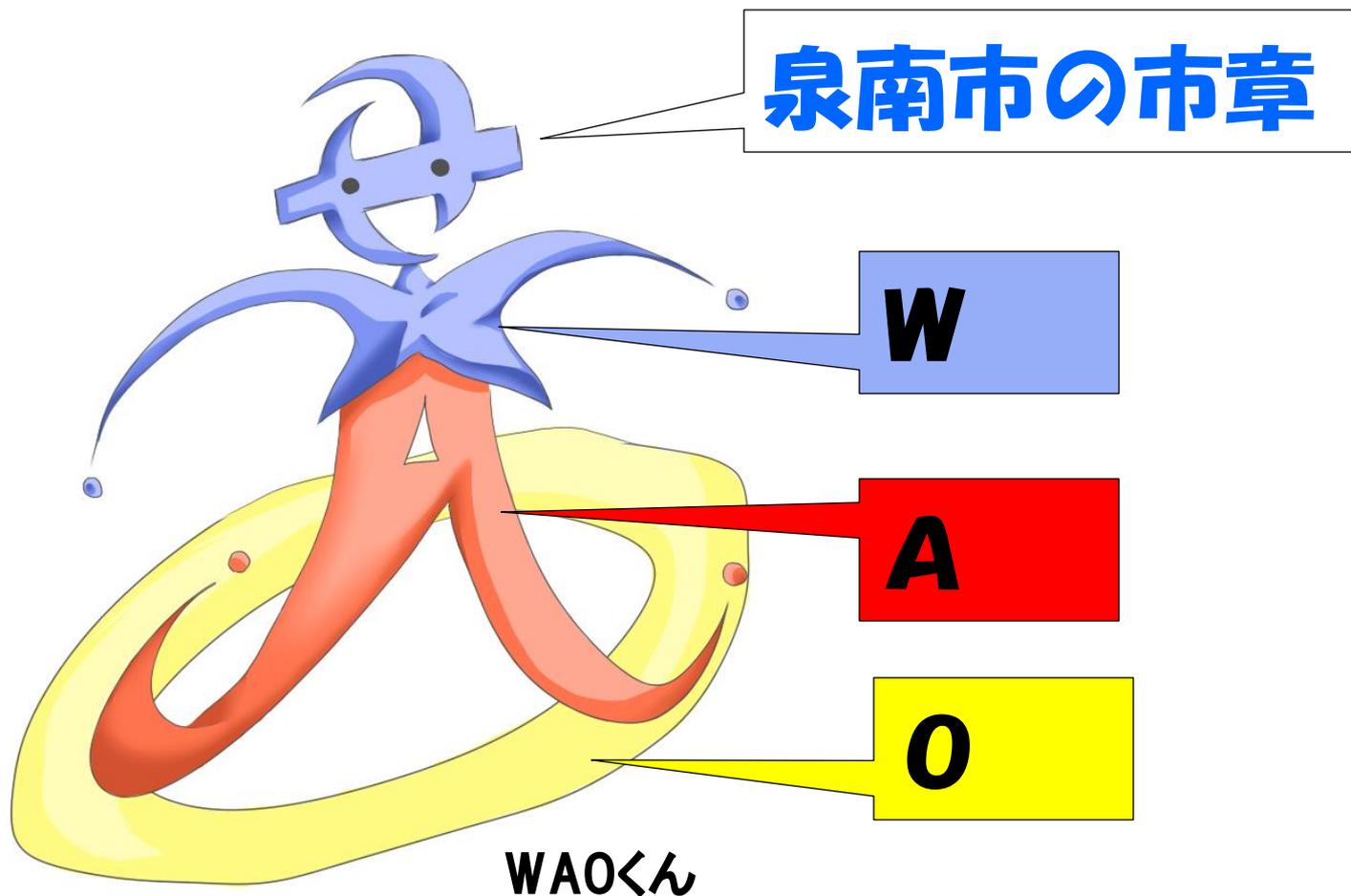
**WAO (輪を) ! SENNAN**

**W ... 忘れても だいじょうぶ**

**A ... あんしんと**

**O ... おもいやりの町      せんなん**

# マスコットキャラクター



# 平成22～24年度まで

## の主な取り組み

認知症ネットワーク会議

地域の見守り力の向上

- ・ 認知症キャラバン・メイト養成＋フォローアップ研修
- ・ 認知症サポーターの養成＋フォローアップ研修
- ・ 徘徊SOSネットワークの構築（徘徊模擬訓練の実施）

認知症新聞の発行（年2回）

認知症家族の集い（講演会や相談会）

認知症出張相談会

認知症フォーラムの開催（1回）

医療と介護の連携構築（医師会・介護支援専門員）

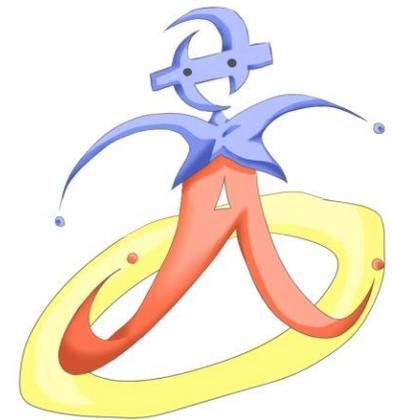
ボランティアリーダー事業

認知症予防活動・地域活動プログラム事業（田畑）

地域におけるサポート体制の整備事業（視察研修）

認知症コーディネーターの養成

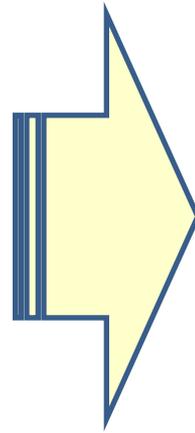
★様々な研修会への参加！



# 泉南市認知症ケア推進事業

主眼 … 人

認知症の 人  
家族の 人  
地域の 人  
専門職の 人  
行政の 人



人材育成に始まり、  
人材育成に終わる

人づくり

地域づくり

エンパワーメント ⇒ リーダーシップの発揮

## 平成22年度（初年度）

- ・認知症ってなに？
- ・地域の人

## 平成23年度（2年目）

- ・地域の人
- ・専門職の人

## 平成24年度（3年目）

- ・地域の人、専門職の人
- ・認知症本人/家族の人

## 平成25年度（4年目）

- ・地域の人、専門職の人
- ・認知症本人/家族の人

人づくりへの仕掛けを  
年度ごとに広げていく

まずは、

①地域の人  
（認知症サポーター）

②専門職  
（認知症コーディネーター）

③本人/家族

④地域の人  
（福まちサポートリーダー）

## 平成22年度(初年度)

- ・認知症ってなに？
- ・地域の人

- ・認知症ケア研究会
- ・認知症コーディネーター

## 平成23年度(2年目)

- ・地域の人
- ・専門職の人

- ・認知症ケア研究会
- ・認知症コーディネーター

## 平成24年度(3年目)

- ・地域の人、専門職の人
- ・認知症の人、家族の人

- ・福まちサポートリーダー

## 平成25年度(4年目)

- ・地域の人、専門職の人
- ・認知症の人、家族の人

## 平成22年度（初年度）

- ・認知症ってなに？
- ・地域の人

## 平成23年度（2年目）

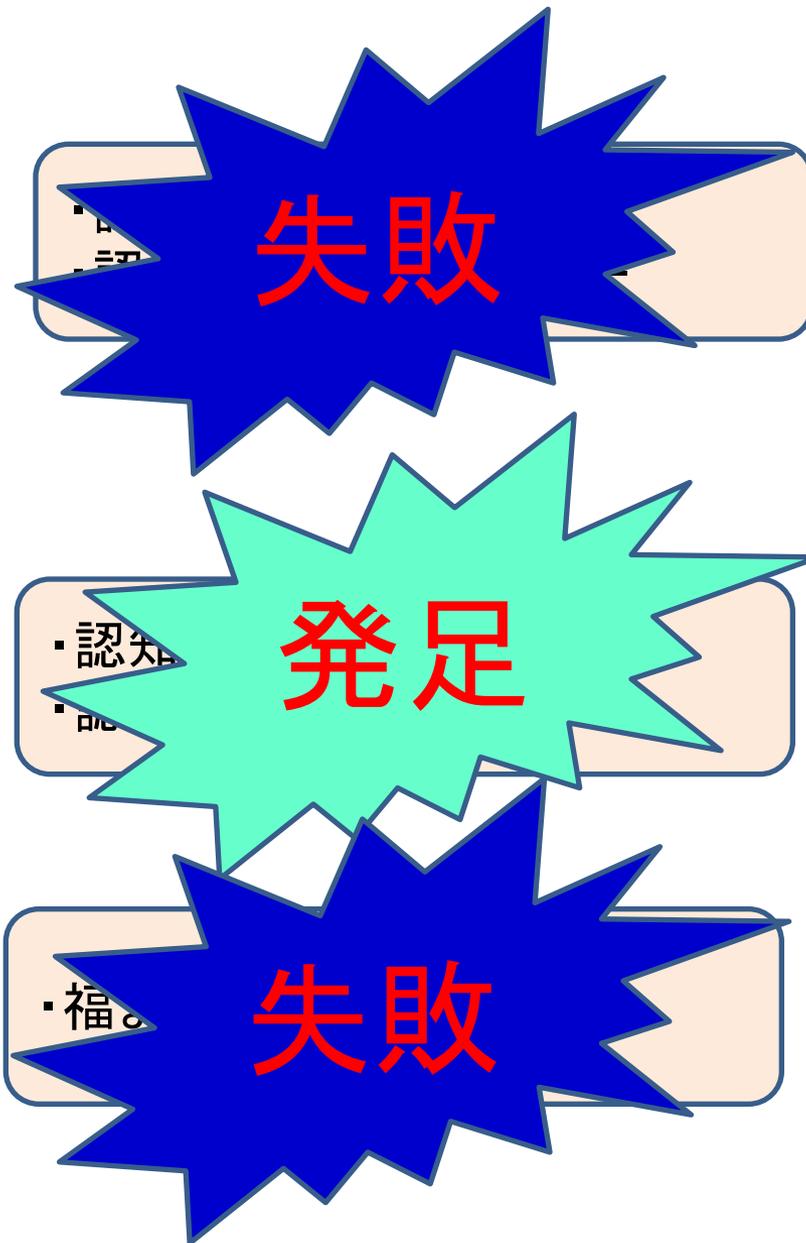
- ・地域の人
- ・専門職の人

## 平成24年度（3年目）

- ・地域の人、専門職の人
- ・認知症の人、家族の人

## 平成25年度（4年目）

- ・地域の人、専門職の人
- ・認知症の人、家族の人



# 【地域の人】

## ★イベント

①WAOまつり(計4回)

## ★認知症サポーター養成講座

①市民

②職域

③小・中・高生及び保育所

## ★徘徊SOSネットワーク模擬訓練

泉南市がやりたいことのために  
とことん活かす。  
地元ならではの味付けをしながら。

# 「第4回 WAO祭り」！音楽祭

～音楽でつなごう地域の“WAO(輪)を！”～

平成25年2月16日

## 「テーマは本人支援」



・認知症本人の方々による  
コーラス隊の結成！



代表部員による認知  
症サポーターとして  
の感想文の発表



・サポーター養成講座を  
受講した泉南市内  
4中学校の吹奏楽部員  
による演奏！

541名

サポーター養成講座同時開催

# 泉南市認知症サポーター数

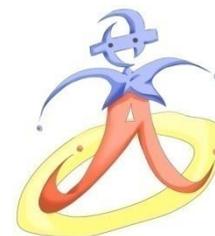
★平成22年4月1日(平成22年度初め)

**9名**(キャラバンメイト含む)

★平成25年3月31日現在

**6,642名**(キャラバンメイト117名含む)

泉南市人口の約10.3%



# 泉南市長もサポーターです！

**WAO (輪を) ! SENNAN**

W ... 忘れても だいじょうぶ

A ... あんしんと

O ... おもいやりの町

**せんなんをめざします！**

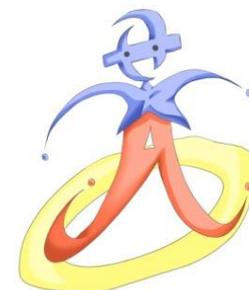


市長もサポーター



研修に招いた講師と市長との面会をセッティング  
(役所内を調整)

取組みの価値をアピールし、担当者の取組みを後押し  
市長のやる気をアップ...



# サポーター養成講座受講者

○市職員（福祉部局を中心に！！）

消防本部・・・等

○専門職

介護保険・高齢福祉事業所職員

○地域役員

区長・民生委員・地区福祉委員・老人クラブ  
婦人会・・・等

○職域

郵便局・農協・スーパー・医院・警察署・JR職員・・・  
等

○市民

# 職域サポーター養成講座



【泉南市内特定郵便局長】



【JR職員】



【泉南警察署】

- ・福祉関係職員
- ・泉南警察署
- ・病院職員
- ・スーパー職員
- ・農協関係
- ・タクシー会社・・・等

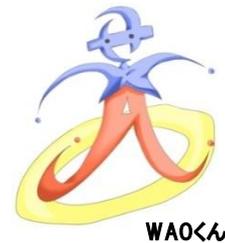


# 市民サポーター養成講座



# お医者さんによる 市民サポーター養成講座

スーパーの空きスペースを利用して  
地域のドクターがサポーター養成講座を実施！



ドクターの紹介！！

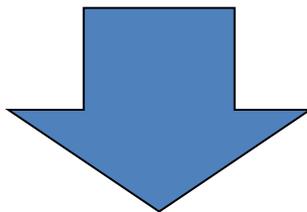


- ・キャラバンメイト
- ・医師会副会長
- ・認知症かかりつけ医

常に、不二家の「ペコちゃん」を同伴

# サポーター養成講座受講者②

次世代に向けての啓発が必要！



- ・キッズサポーター (小学生)
- ・ジュニアサポーター (中学生)
- ・ヤングサポーター (高校生)

サポーター養成講座！！

# キッズサポーター養成講座①

鳴滝第1小学校キッズ

グループに分かれて！！



人の気持ちを知ることがとても大切なんだ



泉南市初のキッズサポーター  
～誕生！！～

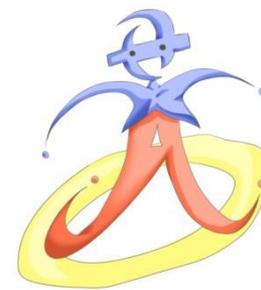
認知症の人の気持ちをしよう



# キッズサポーター養成講座②



砂川小キッズ



体育館でのサポーター養成講座



樽井小キッズ

それぞれの学校のニーズにあった  
サポーター養成講座を開催！

# ジュニアサポーター！ 一丘中学校



## 講義&○×クイズ



# ヤングサポーター！ りんくう翔南高校

本番前・各班でのうちあわせ

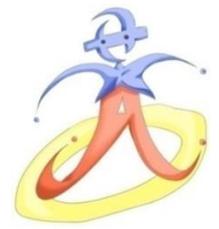


テキストを使っての講義



寸劇





## ★幼稚園・保育所の

園児たちへのサポーター養成講座の実施。

# リトルキッズ・サポーター養成講座

●子供たちが、地域の高齢者施設と交流をしている中で、サポーター養成講座をとおして、「**高齢者に優しく接することが大事なんだよ!**」ということを感じてもらう!

●就学前の子供たちへサポーター養成講座をすることによって、**幼保・小・中・高**と各年代でステップアップしながら理解を深めていく!

# 「リトルキッズ！」

## サポーター養成講座に向けて！

### 保育所職員へのサポーター養成講座



子供たちが高齢者と  
触れ合うことの  
大切さ！を学んだ。

# 「リトルキッズ！」

## サポーター養成講座



### 紙人形を使っての講座を開催

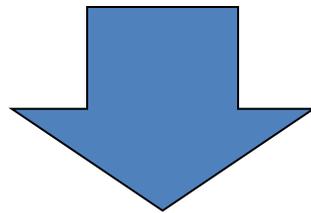
園児たちはピュアなま  
なざし…



# ★徘徊SOSネットワークの構築<sup>☆</sup>

- ・市内協力事業者への依頼  
(福祉事業所・タクシー・バス・鉄道・新聞・宅配・スーパー・コンビニ・ガソリンスタンド・銀行等)

**「協力事業所説明会の開催！」** 平成23年8月24日



## SOS徘徊ネットワーク模擬訓練の実施！

平成23年10月 1地区で開催  
平成24年 6月 2地区で開催

# キッズサポーターが 徘徊模擬訓練に参加！



**開催前の説明を聞くキッズサポーター！！**



# キッズサポーターが 街中を搜索体験！



良い声かけには「よく出来ました！」の札をプレゼント。

# 【専門職/地域の人】

## ★認知症コーディネーター養成

①WAOまつり(計4回)

## ★認知症サポーター養成講座

①市民

②職域

③小・中・高生及び保育所

## ★徘徊SOSネットワーク模擬訓練

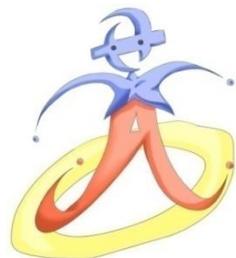
①地域住民

②小学生

# ★認知症コーディネーター養成研修

「認知症になっても安心して暮らせる町づくり」の  
推進者の養成研修！！ 全15回(平成23年度～24年度末)

認知症コーディネーター修了生には今後の泉南市内で  
開催する認知症ケアに関する研修会での講師役や地域  
で認知症に関する普及啓発活動、認知症キャラバン・メイ  
トに対する指導・助言・育成、所属施設における認知症ケ  
アの質の向上、認知症本人のためのケアマネジメントセ  
ンター方式の推進等、泉南市認知症ケア推進事業の協  
力に期待している！！



# 泉南市福まちサポートリーダー養成事業

福まちサポートリーダー養成研修（6回程度）

- ・泉南市社会福祉協議会（活動及び保険）
  - ・泉南市いきいきネット相談支援センター（せんわ、ホリ：活動）
- 登録
- ・したいこと
  - ・できること

- ・地域包括支援センター
- ・ケアマネジャー

いきいきネット相談支援センター  
【せんわ・ホリ】

- ・活動支援
- ・後方支援
- ・フォローアップ
- ・等々

活 動

# 泉南市福まちサポートリーダー養成事業

福まちサポートリーダー養成講座 (6回開催)

・泉

・したいこと  
・できること

センター

アップ

動

失敗

# 泉南市

認知症コーディネーター

をご紹介します

# 泉南市認知症コーディネーターが 誕生するまで

泉南市認知症コーディネーター  
片木 京子  
篠原 カヨ子

平成18年 グループホームや小規模多機能居宅介護が  
地域密着型施設として市の管轄になりました。



最初は、行政側と事業所側が  
疑心暗鬼で対立している状態

平成20年 行政主導で事業所間の意見交換会を開くことに

どんなことを話し合いたいか、アンケートを取り、  
それに基づいて、話し合いを進めました。

- 平成22年
- ・行政を交えた意見交換会から、事業所が自主的に集まって、交流会をひらくようになっていった。  
[事例検討・情報交換]  
議事録は、行政に提出。
  - ・泉南市でキャラバンメイト活動がはじまる。



行政は、黒子になって、  
サポーター養成講座の  
開催先を開拓。  
・学校、警察、JR、  
農協、イオン、銀行  
etc.

## 平成24年 泉南市認知症コーディネーター養成講座はじまる

- ・交流会のメンバーを中心に、10名の受講者でスタート。
- ・講師陣は、超一流
  - \* 泉南市のこれからを一緒に考えてくれる人、語りあってくれる人を行政が探して交渉（口説く・・・）。
- ・カリキュラムは、びっしり、75時間  
+施設実習+フォローアップ研修さらに2日間



えっ! 来年度の講師は  
私たちがやるって!?  
まさか! 誰がそんなこと  
ゆうたん?



スライドショーの操作メニューが上部に表示されている。メニューには「ファイル(F)」、「編集(E)」、「ツール(T)」、「ヘルプ(H)」があり、その下に「EPSON E-Photo」のサブメニューも含まれている。

左側の「マイドキュメント」フォルダが開かれ、その中に「ARADump」、「Carel DVD MovieWriter」、「CyberLink」、「DCDR」、「EasyVideo」、「iVC」、「Lala」、「MakeDocVideo」、「microsoft」、「資料 (ビデオ・写真・他)」、「H23認知症コーディネーター養成」などのファイルやフォルダがリストアップされている。

中央には「認知症 (泉南市)」というタイトルのスライドが投影されている。スライドのデザインは白を基調とし、赤と緑のアクセントカラーが用いられている。スライドの上部には「泉南市」のロゴがあり、中央には大きな赤いボックスに「認知症コーディネーター養成研修 (地域での実践事例編)」と書かれている。その下には「富士宮市福祉総合センター 福通層次」という施設名と、家族のイラストが描かれている。スライドの下部には「認知症 (泉南市)」というテキストと、作成者「290056」、更新日時「2012/02/16 21:48」、タグ「タグの追加」などの情報が表示されている。

右側の白板上には何も書かれていない。白板の下部には赤、緑、青のマジックチョークが置かれている。





### 参考文献

- 泉南市認知症コーディネーター参考資料
- 日本認知症ケア学会、ワールドプランニング
- おはよう21
- 認知症サポーター養成講座標準教材







認定NPO 中心  
住みき 泉南市

Multiple sheets of printed forms are laid out on the floor. Each form contains several sections with labels and input fields. Some of the visible text on the forms includes:

- 姓 (Name)
- 年齢 (Age)
- 性別 (Gender)
- 職業 (Occupation)
- 収入 (Income)
- 住居 (Residence)
- 家族構成 (Family Structure)
- 生活費 (Living Expenses)
- その他 (Others)

Handwritten notes and markings are present on several of the forms, indicating active use of the documents.

## ワーク（２）

支援の手の差し伸べを待っている  
の思いも含め)に専門職として何が  
か、アドバイスができるか。

- ①介護を必要としている人を見つけら
- ②専門職としてのアドバイス



て  
土手



Qosmio



# 泉南市認知症コーディネーター養成研修



# 地域の人と一緒に、大牟田市・山鹿市の視察に出発



# 「いつでもどこでん」の取り組みを聞かせていただく



小規模多機能ホーム  
「いつでもどこでん」は  
平成15年3月、山鹿市大瀬牧場に高齢者デイ  
ケアと住まいの施設「事業所」にて開設（専任  
活動）から「地域密着型の運営」に転換し、  
当初から「地域密着型」の運営、15年3月  
平成18年、制度化した小規模多機能ホーム  
業務として山鹿市の指定を受ける。

「いつでんどこでん」でのお月見の準備風景



# 大牟田市白川地区で徘徊模擬訓練に参加させていただきました

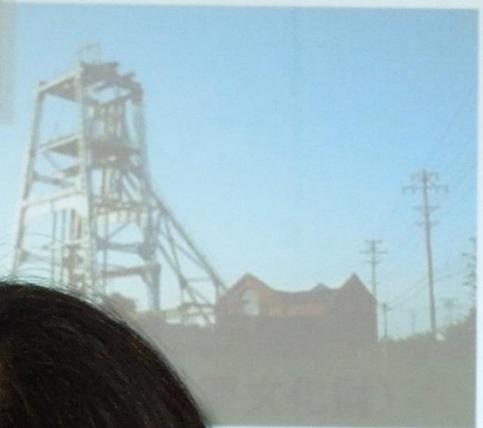


大谷るみ子さんよりの  
大牟田市のこれまでの  
の取り組みをお話  
いただきました。



かつては炭鉱のまち  
(平成9年三池炭鉱閉山)  
今、大牟田は  
人にやさしいまちへ

- 大牟田市の人口  
約210,000人 (1960年) ⇒ 約124,000人 (2012年)
  - 高齢者数 約37,461人  
高齢化率30.2% (2012年4月)
- ※10万人以上の都市において  
全国第3位(平成22年国勢調査)



認知症の  
地域  
しく  
認知症  
誰もが住み  
安心  
暮らし  
「まちづく



大谷るみ子さん



大牟田市長寿社会推進課の皆さん



お世話になりました！

大谷るみ子さんを囲んで懇親会



地域に帰ってから、今、私たちに何ができるか、  
どのように進めるのがよいかを話し合いました

第1回 平成24年10月22日

第2回 平成24年11月21日

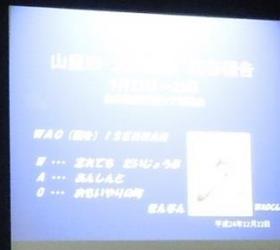


もっと広く地域の人に知っていただくため、大牟田市視察  
の報告会を開きました



# 大牟田市池田参与、大阪府行政の方もお招きしました

## 「泉南市地域におけるサポート体制の整備事業」 研修報告会



非常時以外  
禁煙

禁煙

# 泉南市認知症ケア研究会とは

- 地域密着型事業所交流会から、有志（10名）が集まり、平成23年12月1日泉南市の委託を受け発足。各地域で認知症相談会を実施。
- 平成24年2月～9月  
泉南市が実施する、泉南市認知症コーディネーター養成研修を受講する。



地域密着型事業所交流会



泉南市認知症ケア研究会



特定非営利活動法人  
泉南市認知症ケア研究会



# 認知症になっても安心して暮らせる町づくりを 実現するために

- 現状・ニーズを把握するためにアンケート調査を実施。
- 実施期間 平成24年7月1日～7月20日 無記名調査
- 調査対象者 本市に住所を有する全区長及び介護者家族の会・民生委員・地区福祉委員の代表の方々150名
- 回収率 91.3%

調査内容の分析。(アンケート報告9月1日)



## 支えるための地域拠点の必要性

- \* 認知症の方に限定せず、高齢者や子どもたち等の地域の住民が自由に集うことができる開かれた場所
- \* 介護保険事業所に併設された地域の拠点となるような開かれた交流スペース

誰でも気軽に立ち寄れる場所を作ろう! カフェ オープン!



高齢者の人にアイパッドを楽しんでもらおう  
と、まずはみんな練習開始。



大丈夫？







地域で、隣組の組長さんを対象に  
防災の出前講座を企画(お話は、危機管理課)

「おいでや!泉南」でサポーター養成講座の  
打ち合わせ  
(コーディネーター・地域包括・メイトのメンバー)



# 地元の青年団にサポーター養成講座を開催



# 地元の老人会でサポーター養成講座を開催



今年度のコーディネーター養成研修がスタート!  
1期生が講師も務めています



休耕田を利用して、里芋の植え付けを開始!



休耕田を利用して田植えもしました

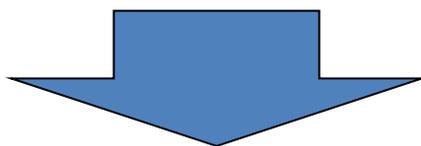


泉南市では・・・

まずは、

それが、

認知症ケア = 地域包括ケア



地域福祉力の向上

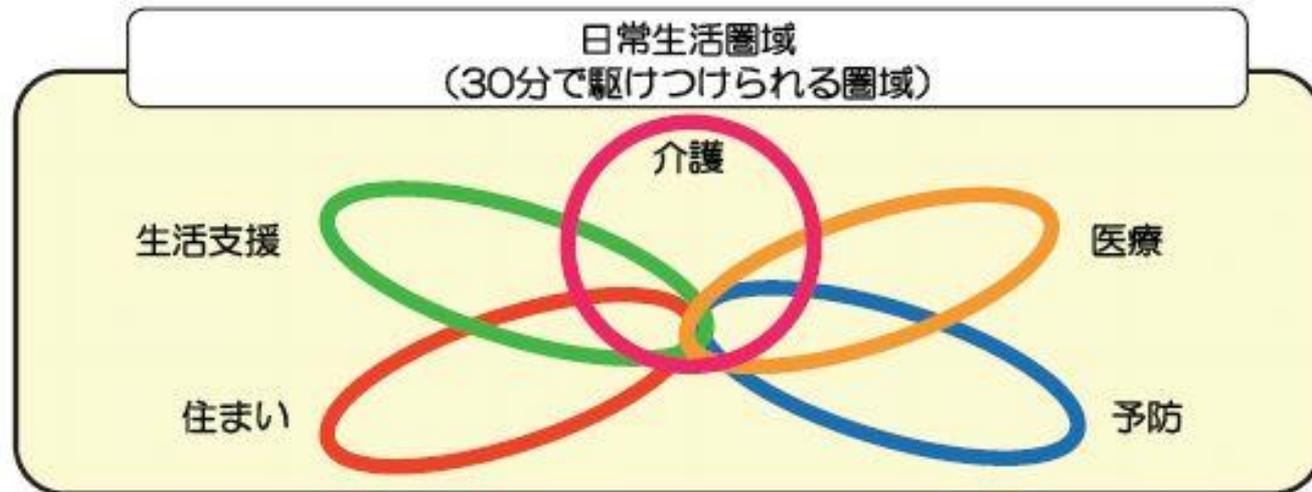
# 地域包括ケアシステムとは

ニーズに応じた住宅が提供されることを基本とした上で、生活上の安全・安心・健康を確保するために、医療や介護、予防のみならず、福祉サービスを含めた様々な生活支援サービスが日常生活の場（日常生活圏域）で適切に提供できるような地域での体制と定義する。

その際、地域包括ケア圏域については、「概ね30分以内に駆けつけられる圏域」を理想的な圏域として定義し、具体的には中学校区を基本とする。

（地域包括ケア研究会報告書より）

# 地域包括ケアシステムについて



## 【地域包括ケアの5つの視点による取組み】

地域包括ケアを実現するためには、次の5つの視点での取組みが包括的(利用者のニーズに応じた①～⑤の適切な組み合わせによるサービス提供)、継続的(入院、退院、在宅復帰を通じて切れ目ないサービス提供)に行われることが必須。

### ①医療との連携強化

- ・24時間対応の在宅医療、訪問看護やリハビリテーションの充実強化
- ・介護職員によるたんの吸引などの医療行為の実施

### ②介護サービスの充実強化

- ・特養などの介護拠点の緊急整備(平成21年度補正予算:3年間で16万人分確保)
- ・24時間対応の定期巡回・随時対応サービスの創設など在宅サービスの強化

### ③予防の推進

- ・できる限り要介護状態とならないための予防の取組や自立支援型の介護の推進

### ④見守り、配食、買い物など、多様な生活支援サービスの確保や権利擁護など

- ・一人暮らし、高齢夫婦のみ世帯の増加、認知症の増加を踏まえ、様々な生活支援(見守り、配食などの生活支援や財産管理などの権利擁護サービス)サービスを推進

### ⑤高齢期になっても住み続けることのできる高齢者住まいの整備(国交省と連携)

- ・一定の基準を満たした有料老人ホームと高専賃を、サービス付高齢者住宅として高齢者住まい法に位置づけ

# ポイント：自助・互助・共助・公助

地域が持つ「自助・互助・共助・公助」の役割分担を踏まえた上で自助を基本としながら互助・共助・公助の順で取り組んでいくことが必要

- ・ 自助 ⇒ 自分でできることは自分で行うことが 大前提
- ・ 互助 ⇒ 家族・親族等、地域の人々、友人たち等との助けあい、ボランティア活動も
- ・ 共助 ⇒ 社会保険制度、医療保険サービス、介護保険サービス
- ・ 公助 ⇒ 行政による支援、租税による仕組み、高齢者福祉サービス

(地域包括ケア研究会報告書より)

・ **ご近所** を追加

なかでも、**自助・互助**がキーワード

自助や互助は、**人生と生活の質を豊かにする**ものであり、「自助・互助」の重要性を改めて認識することが必要

特に、**互助の取組みは高齢者等に様々な好影響を与えている**ことから、その重要性を認識し**様々なきっかけによる多様な関係**をもとに、互助を進めるべき

(地域包括ケア研究会報告書より)

## さまざまななきっかけによる多様な関係とは

地縁・血縁だけではなく、趣味・興味、知的活動、身体活動、レクリエーション、社会活動様々ななきっかけによる多様な関係

(地域包括ケア研究会報告書より)

# 平成22年度～ 地域包括ケア推進事業

**自助・互助の取組みを進めるための、地域の資源は泉南市にはあるのか・・・（?\_?）**

- “いつでも”“誰でも”“自由に”“好きな時間に” 集い合える場所はあるの？
- 買い物難民はいるの？
- 高齢者が生きがいを持てるような事業はあるの？
- 能力を発揮できる場所はあるの？

**“いつでも” “誰でも” “自由に”  
“好きな時間に” 集い合える場所①**

**➤ サロンやカフェの開設**

- ・ サロン (3か所)**
- ・ カフェ (4か所)**

**“いつでも” “誰でも” “自由に”  
“好きな時間に” 集い合える場所②**

**➤ 地域密着型サービスは泉南市の  
大事な大事な地域資源**

- ・ グループホーム ・ ・ ・ 6か所**
- ・ 小規模多機能事業所 ・ ・ ・ 3か所**
- ・ 認知症テイサービス ・ ・ ・ 2か所**

# 第5期高齢者保健福祉計画から

- **新規の地域密着型サービスに地域交流スペースを整備要件に！**
- **既存の地域密着型サービスに地域交流スペースの整備を推進！**
- **認知症コーディネーター10名のうち8名が地域密着型サービスの管理者等！**

# 地域包括ケア体制構築のカギとなる “認知症コーディネーター”

- 専門職としてのスキルが大幅にUP
- 認知症出張相談所の相談員を担当
- 2級ヘルパー養成の講師
- キャラバン・メイトフォローアップ研修の講師
- 自分たちで考えて、自分たちで実行
- 事業所を地域へ開放する動きが …
- 地域への仕掛け（地元地域へのアンケート実施、  
地元青年団へのサポーター養成講座）
- 認知症コーディネーターは、全員、泉南市認知症ケア研究会のメンバー

# 買い物難民の解消

- 配食サービスの拡充
- 買い物支援サービス（同行・宅配）

# 高齢者が生きがいを持てるような事業

- 地域の農地を借用し、農産物の生産・加工

# 能力を発揮できる場所

- 福まちサポートリーダーの養成
- ケアマネジャーの自立指向型ケアプラン作成時のインフォーマルサービスへの活用
- 小学校事業（子ども元気広場）での多世代交流（昔遊び等）

# 泉南市が大事にしていること

- ①地域へ出向き、地域の人々の声を聴き、地域を肌で感じる
- ②知恵は現場にある
- ③地域の人やNPO法人、事業所等への仕掛け、調整
- ④行政、楽しくしている（頑張ってる）姿を見せよう
- ⑤笑顔のところに人は集まる

# 医療と介護の連携について

医政局

老健局

医療

生活

在宅医療  
システム

地域包括ケア  
システム

目指すところの体制は同じ

# 泉南市が医療と介護の連携事業に取り組んだ理由

- ・泉佐野泉南医師会（3市3町の広域医師会）  
（泉佐野市・泉南市・阪南市・熊取町・田尻町・岬町）
- ・医療と介護、多職種そして行政との連携において十分機能が発揮しているとは言えない状況

- ・課内調整
- ・財政当局を説得
- ・2市3町を訪問し連携を呼びかけ

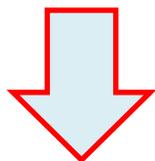
行政が連携

- ・医師とケアマネの交流会  
（医師会圏域：H24.9.1）
- ・医療と介護・多職種連携交流会  
（医師会圏域：H25.3.9）

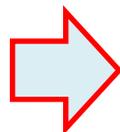
- ・3市3町高齢福祉・介護保険主管課長を連れて、医師会長その他医師会役員に対し事業の協力依頼

# 医師会事業

## 《在宅医療円滑化ネットワーク事業》



行政の事業ではない



事務局として協働

次へ大きくステップができる

平成25年度  
泉南市が幹事市として  
泉南市の予算（10/10補助金）  
で医療と介護・多職種連携事業  
を推進

参照 資料2-2

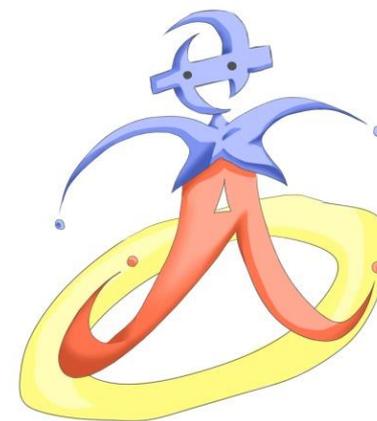
- ・ **認知症ケア推進事業**
- ・ **地域包括ケア推進事業**

**全て、  
補助金事業（10/10）！！**

「補助金事業をこなさなければ・・・」 「大変！」  
ではなく  
目指したい泉南市の実現のために、使う！

# 平成22年度 17,847千円

- ★ 認知症ケア推進事業 3,886千円
  - ①認知症地域支援体制モデル事業
- ★ 高齢者福祉まちづくり調査事業 2,299千円
  - ①アンケート調査
- ★ 介護予防普及啓発活動事業 3,792千円
  - ①WAO体操普及活動
- ★ 地域包括ケア推進事業 7,870千円
  - ①地域コーディネーター活動
  - ②地域包括支援センターホームページ開設
  - ③地域包括支援センター出張所の開設
  - ④サロンの開設



# 平成23年度 39,417千円

## ★ 認知症ケア推進事業 7,844千円

- ①認知症地域支援体制構築事業
- ②認知症コーディネーター養成事業

## ★ 認知症地域支援体制構築普及促進事業 2,966千円

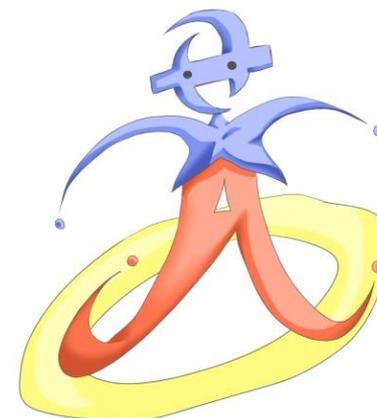
- ①WAO（輪を）祭り（シンポジウム助成）

## ★ 介護予防普及啓発活動事業 4,977千円

- ①WAO体操普及活動

## ★ 地域包括ケア推進事業 23,630千円

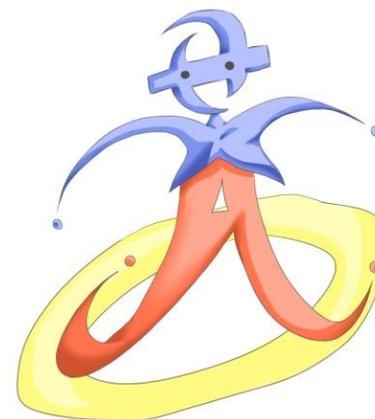
- ①WAO（輪を）システム導入
- ②WAO（輪を）救急医療情報キット
- ③地域コーディネーター活動
- ④地域包括支援センターホームページ開設
- ⑤地域包括支援センター出張所の開設
- ⑥サロンの開設
- ⑦カフェの開設（2箇所）
- ⑧配食サービスの開設



# 平成24年度 47,141千円

## ★ 認知症ケア推進事業 16,097千円

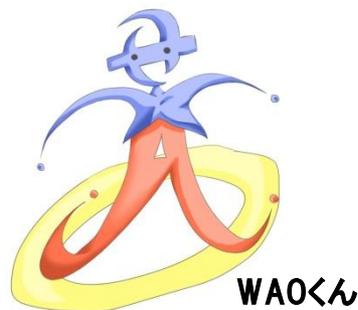
- ①認知症地域支援体制構築普及事業
- ②認知症コーディネーター養成事業
- ③SOSネットワーク模擬訓練
- ④認知症カフェの立ち上げ支援
- ⑤NPO法人の立ち上げ支援
- ⑥介護予防活動事業の立ち上げ支援（iPadの導入）
- ⑦地域におけるサポート体制の整備事業（認知症ケア研究会による）
- ⑧認知症予防活動・地域活動プログラム事業（認知症ケア研究会による活動）
- ⑨医療・介護連携事業



## ★ 地域包括ケア推進事業 31,044千円

- ①高齢者・障害者虐待防止ガイドラインの作成
- ②市民後見推進事業
- ③介護予防活動事業（iPad活動事業）
- ④買い物サービスの立ち上げ支援
- ⑤小学校放課後における高齢者と児童のふれあいサロンの立ち上げ支援
- ⑥府営住宅空き室サロンの立ち上げ支援

**ご清聴ありがとうございました。**



**WAO (輪を) ! SENNAN**

**W ... 忘れても だいじょうぶ**

**A ... あんしんと**

**O ... おもいやりの町      せんなん**

泉南市 健康福祉部 長寿社会推進課